

平成31年度

入学者選抜要項



茨城県立医療大学

目 次

1	平成31年度茨城県立医療大学の入学者選抜について -----	1
	(1) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） -----	1
	(2) 入学定員及び募集人員 -----	3
	(3) 入学者選抜方法 -----	3
2	推薦入試 -----	4
3	一般入試 -----	6
4	学生募集要項の発表及び請求方法等 -----	8
5	その他 -----	8

1 平成31年度茨城県立医療大学の入学者選抜について

平成31年度茨城県立医療大学の入学者選抜は、特別選抜（推薦入試）及び一般入試（前期日程・後期日程）により実施する。

(1) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

○理念・目的

本学は、人間の尊重を基本として、豊かな人間性の涵養を図るとともに、保健医療に関する専門的かつ科学的な知識、技術を追究し、地域社会において広く活躍できる人材を育成することを目的としています。

より具体的には、次の要件を備えた質の高い自己発展性のある医療専門職を育成します。

1. 人間や社会に対する理解と生命の尊厳についての認識を深め、医療専門職に相応しい高い倫理観を身につける。
2. 医療専門職として必要な知識、技術、態度を修得し、併せて教育、研究、行政等の領域へ進むことのできる基礎的な能力を身につける。
3. 自らの知識、技術、態度を評価し、能動的学修と修練によって絶えず向上する習慣を身につける。
4. 他の関係職種と協働し、地域社会の人々の保健・医療・福祉・教育に貢献できるような態度を身につける。
5. 社会の変化に伴い多様化するニーズに対応するとともに、新たな知識、技術の開発に貢献できる能力を身につける。
6. 広い視野をもち、保健医療システムの中で自らの役割と責任を担う心構えを身につける。

○求める学生像

本学では次の要件を備えた学生を求めます。

- ア 人間や社会に対して深い理解を示し、生命の尊厳を重視している
- イ 医療専門職として必要な学問・技術の修得に意欲的である
- ウ 自ら進んで向上する意欲がある
- エ 協調性を持ち、責任感がある
- オ 社会性や創造性がある
- カ 将来、地域社会の保健医療分野のリーダーとして指導力を発揮するための努力を惜しまない

○入学者選抜の基本的な考え方

- ・入学者選抜は、本学の理念・目的や教育目標、求める学生像等に相応しい入学者を公正かつ的確に見出すという観点から行います。
- ・学力だけではなく、志願者の個性や資質、意欲等の多様な特長・能力を考慮するよう努めます。
- ・小論文、面接など複数の選考方法を採用することによって、知識・技能だけではなく、思考力・判断力・表現力、主体性や学修意欲等に加え、自ら設定した目標を実現するための計画性や実現への努力などを評価します。
- ・これからの地域を担う医療職の育成及び県立大学として県民への貢献を図るべく、推薦入試として茨城県在住者及び茨城県内の高等学校等出身者を対象とする選抜区分を設け、入学定員の4割を当該選抜区分に充てています。

○入学までに身に付けて欲しいこと

- ・保健医療科学は人々の命と健康を支える学問です。様々な生き方をしている人々を理解するために、人間に対して常日頃から関心をもち、様々な考え方に触れてください。また、将来、多くの職種と協働・連携することを求められるため、他者とのコミュニケーション能力と語学力（国語、外国語）を高めておくことが重要です。
- ・生命現象を理解するための自然科学（数学、物理、化学、生物など）や人間の営みを理解する社会科学（地理歴史、公民など）についても幅広く学んでおくことが必要です。
保健医療職は生涯にわたり学習を継続することが大切であるため、疑問を持ったことに対して、自ら調べ、他者と討議するなどして、それを解決しようとする習慣を身に付けておいてください。

なお、各学科においては、以下のような学生を求めます。

<看護学科>

看護学に対する情熱と関心が深く、他者に対して思いやりを持って接し、また、科学的な探究心と意欲を持って主体的に学修できる学生を求めます。

以上のことから、看護学科では、「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

1. 国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身につけている。
2. 人と生活、身近な社会の問題について、関心を持って知識や情報を得て考え、その結果を科学的な思考の仕方を通じて、論理的にわかりやすく伝えることができる。
3. 自分の生活習慣と健康状態に関心を持ち、自己管理ができています。
4. 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）やボランティア活動の経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある。
5. 看護職の社会的責務や使命及び役割について理解し、看護職としての活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある。

<理学療法学科>

理学療法学に対する興味や関心が深く、情熱と意欲をもって学修でき、思いやりを持ってやさしく人に接することができる学生を求めます。

以上のことから、理学療法学科では「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

1. 国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身につけている。
2. 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）や障害児・障害者、高齢者、地域などへの支援活動の経験（高校におけるこれらの領域における体験実習も含む）があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある。
3. 理学療法士の社会的責務について理解し（理学療法士の働く場の見学経験があることが望ましい）、理学療法士としての活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある。

<作業療法学科>

作業療法学や人の健康・生活・人生への興味・関心が高く、集団及び個人に対し、コミュニケーションを図りながら相手の心情や考えを理解し尊重しようとする姿勢を持つ学生を求めます。

以上のことから、作業療法学科では「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次のような要件を備えた学生を歓迎します。

1. 国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を持っている。
2. 中学校・高校、その他の学外・地域において、継続した部活・クラブ・地域サークル・趣味等の活動またはボランティア活動の経験がある。
3. 作業療法士の社会的責務や使命及び役割について、オープンキャンパスや進学説明会、作業療法士のいる病院や施設見学等により理解し、作業療法士としての活動を通じて対象者及びその家族・地域へ貢献しようとする意欲がある。

<放射線技術科学科>

放射線技術科学に対する情熱と関心が深く、他者に対して思いやりをもって接し、また、科学的な探究心と意欲をもって主体的に学修できる学生を求めます。

以上のことから、放射線技術科学科では「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

1. 国語、数学、理科（物理、化学、生物のうち2領域以上）、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身に着けている。
2. 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）やボランティア活動の経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある。
3. 医療技術職の社会的責務について理解し、診療放射線技師としての活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある。

(2) 入学定員及び募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員		
			推薦入試	一般入試	
				前期日程	後期日程
保健医療学部	看 護 学 科	50名	20名	25名	5名
	理 学 療 法 学 科	40名	16名	19名	5名
	作 業 療 法 学 科	40名	16名	19名	5名
	放 射 線 技 術 科 学 科	40名	16名	19名	5名

※ 平成31年度編入学試験は実施しない

(3) 入学者選抜方法

選 抜 区 分		大学入試 センター試験	個別学力検査等		欠員補充 (追加合格)
推 薦 入 試		課さない	小論文, 総合問題	面接	なし
一 般 入 試	前期日程	課す	小論文	面接	あり
	後期日程	課す	小論文	面接	

2 推薦入試

(1) 実施学科

保健医療学部の看護学科，理学療法学科，作業療法学科及び放射線技術科学科で行う。

(2) 求める学生像

前頁の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に記載の項目に加え，推薦入試では特に，「将来，主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして指導力を発揮するための努力を惜しまない学生」を求めます。

(3) 募集人員

募集は次のとおり。

学 部	学 科	推薦入試募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	20名
	理 学 療 法 学 科	16名
	作 業 療 法 学 科	16名
	放 射 線 技 術 科 学 科	16名

(4) 出願資格

次のいずれにも該当し，高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）の長が責任を持って推薦できる者とする。

ア 茨城県内の高等学校等を卒業見込みの者，又は，平成30年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者※で，平成31年3月に高等学校等を卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により，平成30年度の途中において，学期の区分に従い，高等学校等の卒業を認められた者及び認められる者を含む。）

イ 健康で人物に優れ，志願する学科に対し適性を有する者

ウ 国語，数学，理科，外国語（英語）などの教科を幅広く学習し，高校生としての学習達成度が高い者

エ 合格した場合，必ず本学に入学することを確約できる者

オ 高等学校等における最終学年前期までの教科の評定平均値が，下表の志願する学科における教科の評定平均値を満たす者

※ 「茨城県内に住所を有する者」については住民票に基づいて確認する。

学 科	教 科 名	教科の評定平均値
看護学科	国語，数学，理科，英語，地理・歴史，公民	各教科 3.0以上
理学療法学科		
作業療法学科		
放射線技術科学科		

【注意事項】

看護学科，理学療法学科及び作業療法学科については，『高等学校において，「科学と人間生活」，「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」及び「地学」の9科目のうち2科目以上を履修（ただし，同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とする。

放射線技術科学科については，『高等学校において，「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「物理」，「化学」及び「生物」の6科目のうち2科目以上を履修（ただし，同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とする。

(5) 推薦人数

推薦できる人数は，1高等学校等につき1学科4名以内，計10名以内とする。

- (6) 出願期間
平成30年11月1日(木)から平成30年11月7日(水)まで(必着)とする。
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意すること。
- (7) 試験実施期日
平成30年11月20日(火)に小論文, 総合問題を,
平成30年11月21日(水)に面接を, それぞれ実施する。
- (8) 合格者発表
平成30年11月30日(金)
本学講義棟前に合格者の受験者番号を掲示するとともに, 高等学校等の長に志願者の合否を通知し, 合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。また, 情報提供の一環として本学のホームページにも合格者の受験者番号を掲載します(掲載時刻等の詳細は, 「平成31年度推薦入試学生募集要項」に示します。)
- (9) 選抜方法
大学入試センター試験を免除し, 総合問題, 小論文, 面接及び調査書等の書類を総合的に判定して行う。

(10) 試験の配点

学 部	学 科	小論文, 総合問題	面接・調査書等	合 計
保健医療学部	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 放射線技術科学科	200点	60点	260点

3 一般入試

- (1) 募集人員
募集は次のとおり。

学 部	学 科	一般入試（分離分割方式） 募集人員	
		前期日程	後期日程
保健医療学部	看 護 学 科	25名	5名
	理 学 療 法 学 科	19名	5名
	作 業 療 法 学 科	19名	5名
	放 射 線 技 術 科 学 科	19名	5名

- (2) 出願資格
本学に出願できる者は、平成31年度大学入試センター試験において本学の指定する教科を受験し、次の各号のいずれかに該当する者とする。
ア 高等学校等を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- (3) 出願期間
平成31年1月28日（月）から平成31年2月6日（水）まで（**必着**）とする。
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意すること。

- (4) 試験実施期日
前期日程試験は、平成31年2月25日（月）、後期日程試験は、平成31年3月12日（火）に実施する。

- (5) 合格者発表
ア 前期日程 平成31年3月5日（火）
イ 後期日程 平成31年3月20日（水）
本学講義棟前に合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。また、情報提供の一環として本学のホームページにも合格者の受験者番号を掲載します（掲載時刻等の詳細は、「平成31年度一般入試学生募集要項」に示します。）。

- (6) 選抜方法
志願者数が、各学科の募集人員に対する下表の倍率を超えた場合は、次のとおり2段階選抜を行う。
なお、大学入試センター試験の成績については、平成31年度大学入試センター試験の成績を利用するものとし、平成30年度のものを利用しない。

- ア 第1段階の選抜は、大学入試センター試験の成績により判定して、下表の倍率に相当する数の第1段階合格者を決定する。

学 部	学 科	試験区分	倍 率
保健医療学部	看 護 学 科 理 学 療 法 学 科 作 業 療 法 学 科 放 射 線 技 術 科 学 科	前期日程	5倍
		後期日程	1.5倍

- イ 第2段階の選抜は、第1段階選抜合格者に対して個別学力検査等（小論文試験及び面接試験）を課し、大学入試センター試験並びに小論文試験・面接及び調査書を総合的に判定して最終合格者を決定する。

(7) その他

学校教育法施行規則第150条第7号の規定(※)により本学への出願を希望する者は事前に資格審査を受けなければならない。

平成30年9月3日(月)までに、本学教務課に入学資格認定申請を行うこと。なお、大学入試センター試験終了後、資格認定が必要となった場合は、平成31年1月23日(水)までに入学資格認定申請を行うこと。詳細は、7月上旬に本学のホームページ(<http://www.ipu.ac.jp/>)に掲載する。

※学校教育法施行規則第150条第7号

大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(8) 大学入試センター試験で受験を要する教科・科目及び個別学力検査等

学部・学科		試験日程	受験を要する教科・科目名	科目数	個別学力検査等	備考
保健医療学部	看護学科	前期 後期	国語(国語) 数学 {「数学Ⅰ・数学A」並びに(数学Ⅱ, 「数学Ⅱ・数学B」, 簿記・会計及び情報関係基礎) から1} の2 理科 {(物理基礎, 化学基礎, 生物基礎及び地学基礎) から2並びに(物理, 化学, 生物及び地学)から1} の2, 又は(物理, 化学, 生物及び地学)から2 地理歴史・公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, 現代社会, 倫理, 政治・経済及び「倫理, 政治・経済」)から1 外国語(英語)	7	小論文 面接	1. 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。 2. 理科の「基礎を付した科目」は、2科目で1科目の取扱いとする。 また、同一名称を含む科目の組合せも可 (例: 物理基礎, 化学基礎, 物理) 3. 地理歴史・公民において、指定する科目数を超えて受験した場合には、高い得点の科目を採用する。 4. 英語にはリスニングテストを含む。
	理学療法学科	前期 後期				
	作業療法学科	前期 後期				
	放射線技術科学科	前期 後期	国語(国語) 数学 {「数学Ⅰ・数学A」並びに(数学Ⅱ, 「数学Ⅱ・数学B」, 簿記・会計及び情報関係基礎) から1} の2 理科 {(物理基礎, 化学基礎及び生物基礎)から2並びに(物理, 化学, 生物)から1}の2, 又は(物理, 化学, 生物)から2 地理歴史・公民 (世界史B, 日本史B, 地理B, 現代社会, 倫理, 政治・経済及び「倫理, 政治・経済」)から1 外国語(英語)	7	小論文 面接	

(9) 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

学部・学科		試験日程	大学入試センター試験						個別学力検査等			備考
			国語	数学	理科	地理歴史 または 公民	外国語 (英)	計	小論文	面接・ 調査書	計	
保健医療学部	看護学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	大学入試センター試験及び個別学力検査等をもとに総合的に判定する。
	理学療法学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	
	作業療法学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	
	放射線技術科学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	

※外国語(英)のリスニングテストは100点中20点とする。

4 学生募集要項の発表及び請求方法等

(1) 学生募集要項の発表

この要項に発表したことのほか、入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願に必要な書類等は、次の時期に発表する。

『推薦入試』，『一般入試』・・・9月中旬

(2) 推薦入試・一般入試学生募集要項の請求方法

① 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接資料請求ができる。

詳しくは、茨城県立医療大学ホームページ (<http://www.ipu.ac.jp/>) を参照のこと。

② テレメールでの請求方法

電話(自動音声応答)の場合は、IP電話 050-8601-0101 (一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分毎に約12円。)に電話し、以下の資料請求番号の6桁をプッシュし、あとは音声ガイダンスに従うこと。

【資料請求番号】

	募集要項のみ	募集要項と大学案内
推薦入試	541362	541372
一般入試	581352	541352



スマホ・携帯電話用
バーコード

※パソコン・スマホ・携帯電話からも請求できる。(<http://telemail.jp>)

※資料は請求から1～2日後に送付される。ただし、受付時間や地域、配達事情により3日以上を要する場合あり。なお、発送開始日までの請求は予約受付となる。

※料金は、資料に同封された料金支払用紙の記載に従い支払うこと。(手数料が別途必要)

→①，②の請求方法についての問い合わせ先

「テレメールカスタマーセンター」 TEL 050-8601-0102 (9:30～18:00) まで

③ 直接、大学窓口に来る場合

月曜日から金曜日(ただし、祝日及び12月29日から1月3日を除く。)の8時30分から17時までの間に教務課窓口において受領すること(無料)。

5 その他

(1) オープンキャンパスの開催について

- ・ 日時(各回とも内容は同じです)

① 第1回 平成30年7月21日(土) 午前9時00分から午後3時30分まで

② 第2回 平成30年7月22日(日) 午前9時00分から午後3時30分まで

- ・ 場所 茨城県立医療大学 講義棟 大講義室 ほか

- ・ 対象

① 高校生及び既卒者並びにその保護者等

② 高等学校等教職員

- ・ 問合せ先 茨城県立医療大学教務課 TEL 029-840-2108 (直通)

(2) 平成32年度入学選抜について

① 平成32年度推薦入試は、平成31年度と同じ教科及び配点で実施し、出願資格も同様となる予定。

② 平成32年度一般入試は、平成31年度と同じ教科及び配点で実施し、大学入試センター試験で受験を要する科目も同様となる予定。

(3) 平成33年度入学選抜について

① 平成33年度入学選抜(平成32年度に実施)より、従来の「推薦入試」を「学校推薦型選抜」、「一般入試」を「一般選抜」と名称を変更します。

- ② 平成33年度推薦入試は、小論文、総合問題、集団討論、面接、調査書等の書類で実施する予定。出願資格は平成31年度入試と同様となる予定。
- ③ 平成33年度一般入試は、大学入学共通テスト（以下共通テスト）を使用します。受験を要する科目は、平成31年度と同じです。英語の外部試験も使用しますが、その使用方法、配点などについては、決定次第本学Webサイトにて公表する予定です。個別学力検査（二次試験）については、現行と同様の予定です。

この要項は、平成31年度茨城県立医療大学入学者選抜に関する基本的な事項を掲載したものです。

出願手続、実施日程等の具体的な事項については、「平成31年度学生募集要項」において発表します。



茨 城 県 立 医 療 大 学

茨城県稲敷郡阿見町阿見4669番地2

TEL 029-840-2108 (教務課直通)

URL <http://www.ipu.ac.jp>